

照明器具ご使用についての安全上のご注意

⚠ 警告	
!	感電のおそれがあります ◇器具のお手入れの際には必ず電源を切ってください。
	感電・火災のおそれがあります ◇異常時(煙が出たり、変な臭いがする等)には速やかに電源を切ってお買い上げの販売店にご相談ください。
⊘	感電・火災のおそれがあります ◇器具及び部品の改造をしないでください。 ◇器具のすきまに、異物(金属類や燃えやすい物等)を差し込まないでください。
🚫	やけどのおそれがあります ◇点灯中および消灯直後に光源にさわらないでください。
🔥	火災のおそれがあります ◇器具を布・紙等でおおったりしないでください。 揮発物等の燃えやすいものに近づけないでください。

⚠ 注意

- ◇明るく安全に使用していただくために、器具を定期的に(6ヶ月に1回程度)清掃、点検してください。器具のネジや部品のゆるみがないか、損傷、脱落、コードの痛みがないかお調べください。
- ◇3～5年に1回は電気工事店の専門家による点検を実施していただき不具合がありましたら交換ください。
- ◇照明器具には寿命があります。設置して8～10年経つと外観に異常がなくても内部の劣化が進行しています。必ず点検・交換をしてください。点検せずに長時間使い続けると感電・火災・発熱・性能劣化のおそれがあります。(使用条件は周囲温度30℃、1日10時間点灯、年間3000時間点灯。JIS C8105-1 解説による)
- ◇周囲温度が高い場合、連続点灯時間が長い場合は寿命が短くなります。
- ◇器具の近くに温度の高くなるストーブや発熱体を置かないようにしてください。不備がありますと器具の変形や火災の原因となることがあります。
- ◇LEDの光色・明るさには若干の個体差があります。あらかじめご了承ください。
- ◇この器具のLEDユニットの交換は修理扱いになります。詳しくは、この器具をお求めの電気店・最寄りの弊社営業所へお問い合わせください。
- ◇無理に器具を分解して一般のLED素子と交換しないでください。火災・発熱・器具破損の原因になります。
- ◇ラジオやテレビなどの音響及び映像機器の近くで点灯すると雑音が入ることがあります。
- ◇器具の保守・お手入れ等で無理に器具を回転させたり、引っ張ったり、振動や衝撃を加えたりしないでください。器具の破損によりけがの原因となります。
- ◇本体の取付けは本紙の通り確実に行ってください。

お読みになりましたらこの取扱説明書はいつでも見られる所に大切に保存してください。

アフターサービスのお問い合わせ



商品に関するご相談およびお問い合わせは、器具本体の表示に書いてある型番をご確認のうえ、お買い上げいただきました販売所・工事店へお気軽にご連絡ください。部品についてのお問い合わせは、「部品名称」のイラストをご参照ください。

お客様相談窓口

ナビダイヤル 0570-550-575
(全国共通番号)

受付時間(土日祝を除く) 10:00~17:00

通話料はお客様のご負担となります
PHSからは接続できません

<http://www.yamagiwa.co.jp/>

取扱説明書

お客様へ

このたびは、ヤマギワの照明器具をお買い上げくださり誠にありがとうございます。ご使用前によくお読みのうえ、正しくお使いください。必ず保管してください。

ご注意：電気工事は電気工事店(有資格者)におまかせください。一般の方の工事は法律で禁止されています。



目次	
1ページ	: 照明器具取付(施工)についての安全上のご注意
2ページ	: 部品名称、取付方法、定格表
3ページ	: 施工時のご注意、保守とお手入れ
4ページ	: 照明器具ご使用についての安全上のご注意 アフターサービスのお問い合わせ

保管用
取説No. 39HH15B4

ご不明な点がありましたら
販売店にご相談ください。

照明器具取付(施工)についての安全上のご注意

⚠ 警告	
!	火災のおそれがあります ◇電気工事は電気設備技術基準にしたがって確実に行ってください。 ◇電源接続の際は取扱説明書の取付方法にしたがって確実に行ってください。
	落下によるけがのおそれがあります ◇取付けは取扱説明書の取付方法にしたがって確実に行ってください。 ◇器具の取付けは取付場所の強度を確認し、質量に耐える所に確実に行ってください。強度が不足している場合は補強工事をしてから取付けてください。
	感電のおそれがあります ◇アース工事が必要な器具は電気設備技術基準にしたがって確実に行ってください。 ◇工事が完了するまでは必ず電源を切っておいてください。
🔥	火災のおそれがあります ◇器具に表示されている以外のランプを取付けしないでください。

⚠ 注意

- ◇電気工事は電気工事店(有資格者)におまかせください。一般の方の工事は法律で禁止されています。
- ◇この器具は屋外使用器具ですが、風呂場等の湿気の多い場所では使用できません。感電・火災の原因となります。
- ◇器具に表示された定格電圧以外の電圧で使用しないでください。定格電圧を超えた電圧でご使用になりますと火災の原因となります。
- ◇調光器に対応していない器具は、調光器を使用しないでください。火災の原因となります。
- ◇取付けた器具を無理に回転させたり、引っ張ったり、振動や衝撃を加えたりしないでください。器具転倒・落下によるけがの原因となることがあります。
- ◇グローブ、セードの着脱・分解などを行わないでください。器具の破損の原因となります。
- ◇振動や衝撃のあるところでは使用しないでください。不点灯、ランプ短寿命、転倒の原因となることがあります。

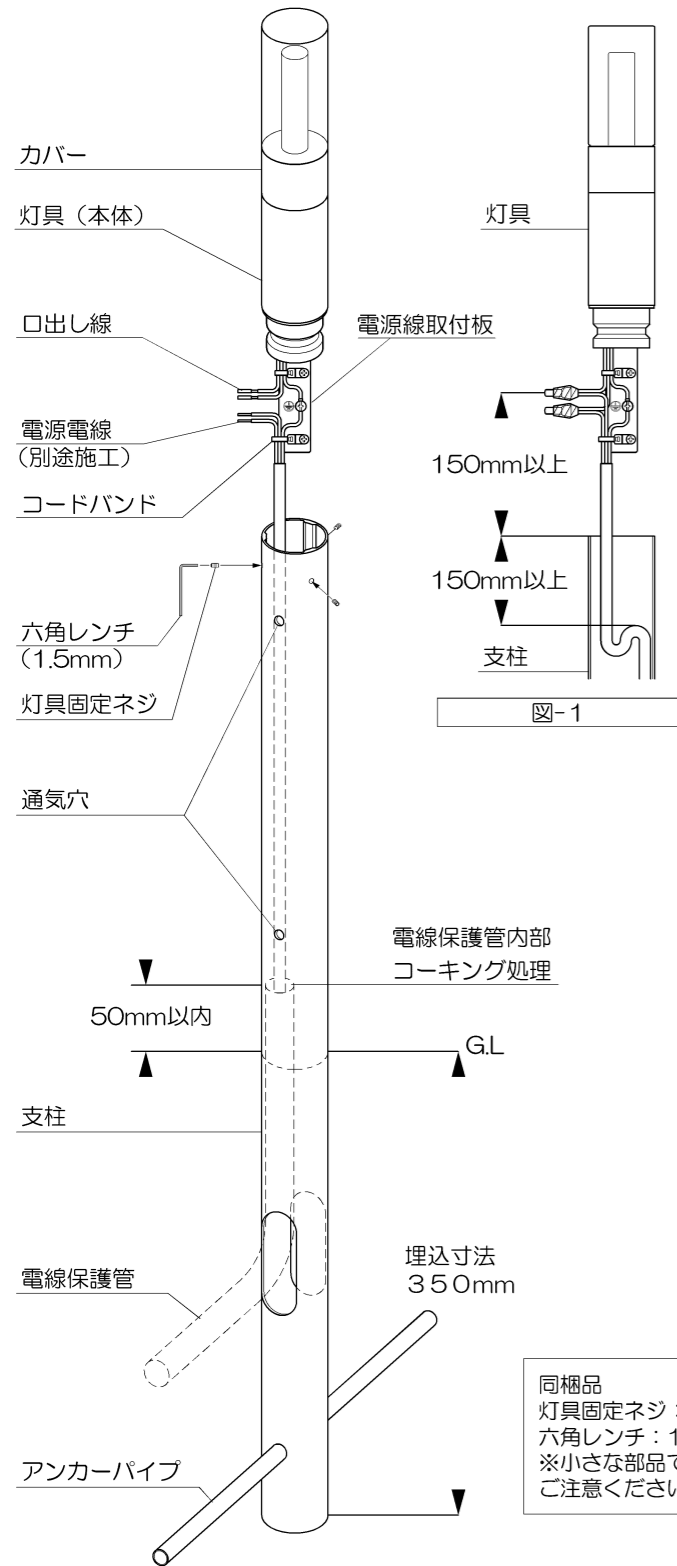
お願い

電気工事店様へ…工事が終わりましたらこの取扱説明書を必ずお客様へお渡しください。

電気工事店様へ・・・工事が終わりましたらこの取扱説明書を必ずお客様へお渡しください。

部品名称

(図は器具を省略、抽象化したものです)



取付方法

- 支柱に電源電線を通しておいてください。
 - 電源電線は3芯を使用し、電線保護管等で保護してください。
 - 電線保護管は呼び16(外径φ21)まで使用可。
 - 支柱内への引込線は、CV電線または2PNCTクロロプレンキャプタイヤケーブル2.0sq以下のものをご使用ください。
 - 電線保護管内部はコーキング処理を行ってください。
- 支柱を埋め込みます。

アンカーパイプを支柱に通し、支柱下面から350mm(埋込寸法)支柱を埋め込んでください。

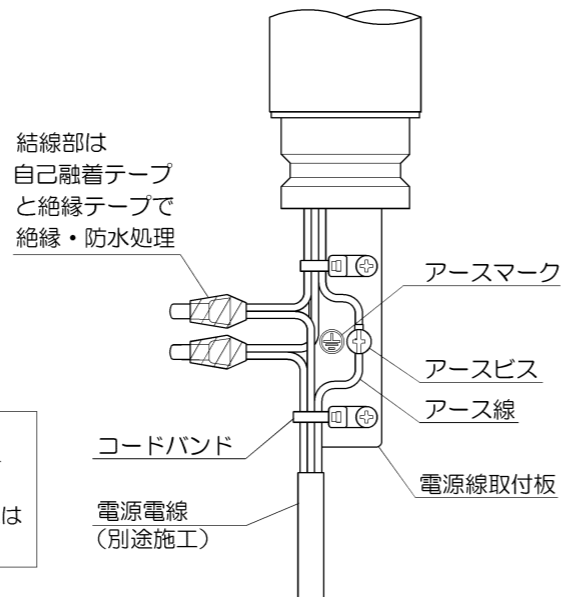
 - 埋め込み部分は必ずコンクリートで確実に固定してください。
 - 通気穴はふさいだり、G.L.ラインより埋め込まないでください。
 - 器具内の湿気により絶縁不良や感電の原因となります。
 - 電線保護管はG.L.ラインより上、約50mm以内にしてください。
- 電源電線とアース線を電源線取付板のコードバンドに通してください。

電源電線と口出し線を結線してください。結線後は電源電線をコードバンドでしっかりと固定してください。必ずD種接地工事(第3種接地工事)を行ってください。

 - 結線部は自己融着テープ・絶縁テープで確実に絶縁・防水処理を行ってください。

アース線を電源線取付板のアースビスに接続してください。

 - 電源電線は図-1のように支柱上部に約150mm出しておき、結線後は電源線取付板が入るように支柱上部から150mm以上内部に収納してください。収納スペースが不十分ですと、故障の原因となります。
- 灯具を支柱に差込み、灯具固定ネジ(3ヶ)で固定してください。
 - 灯具セット時、器具内配線を灯具と支柱の間にはさまないようにご注意ください。



定格表

カタログ番号	色	型番	使用電圧 周波数	入力電流	消費電力	LED光源	配光	質量
H-291 B S	—	39HH-15B4-1 B S	100V 50/60Hz	0.07A	3.8W	LEDモジュール (2700K)	—	1.5kg

※本品の規格および外観は改良のため予告なしに変更することがありますので、ご了承ください。

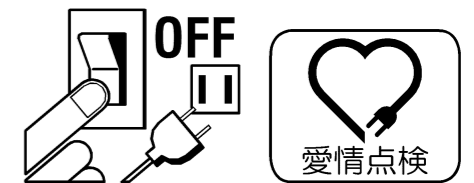
施工時のご注意

- 器具および部品を改造しないでください。
- LEDは色合いや明るさに多少のバラツキがあります。
- 支柱内部は水がたまりやすいので支柱内部の排水処理を行ってください。
- 屋外用器具です。浴室などの湿気の多い場所や振動のある場所、たえず冠水するくぼ地や海岸隣接地帯、塩素を使用する屋内プールなどでは使用しないでください。
- 器具にもたれたり、衝撃を与えないでください。支柱転倒、破損の原因となります。
- カバーは基本取り外さないでください。支柱転倒、破損の原因となります。
- 反射板・LEDメンテナンスの際のみ取り外します。再びカバーをねじ込む際は、カバーネジ部にグリスを塗り、パッキンは新しいものに交換してください。
- 本器具は支柱径が小さいため、電気関連法規に準拠した範囲で極力細いケーブルを使用願います。支柱内への引込線はCV電線または2PNCTクロロプレンキャプタイヤケーブル2.0sq以下の電線をご使用ください。
- 調光(明るさの調節)はできません。

保守とお手入れ

注意 必ず電源を切っておこなってください。感電・やけどの原因になります。

- LEDランプユニットの寿命は約40,000時間です。推定寿命はLEDの照度が初期値の70%に減退するのにかかる時間です。寿命をこえても点灯し続けますが、十分な性能が得られませんので、あらたな器具の施工をおすすめいたします。



お願い

- ◇器具のお手入れの際にガソリンやシンナー・ベンジン等揮発物で拭いたり、殺虫剤をかけたりしないでください。変色・破損の原因となります。汚れがひどい場合は、やわらかい布を中性洗剤に浸し、よくしぼって拭きとり乾いた布で仕上げてください。
- ◇ぬれた手で器具にさわらないでください。感電するおそれがあります。
- ◇点灯中及び消灯直後の光源周辺にさわらないでください。やけどをするおそれがあります。

